【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和4年4月27日(2022.4.27)

【公開番号】特開2022-27821(P2022-27821A)
【公開日】令和4年2月14日(2022.2.14)
【年通号数】公開公報(特許)2022-026
【出願番号】特願2021-195794(P2021-195794)
【国際特許分類】
C08L 1/02(2006.01)
C09D 7/43(2018.01)
C09D175/02(2006.01)
C09D103/02(2006.01)
C09D133/00(2006.01)
【ＦＩ】
C08L 1/02
C09D 7/43
C09D175/02
C09D103/02
C09D133/00

【手続補正書】
【提出日】令和4年4月19日(2022.4.19)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
（ａ）繊維幅が１０００ｎｍ以下である繊維状セルロースと、
（ｂ）水素結合を形成可能な官能基を有する分子量２００以下の水溶性化合物、又は糖類、
とを含み、前記繊維状セルロースの含有量が５質量％以下である、繊維状セルロース含有組成物（但し、化粧料において使用するための繊維状セルロース含有組成物を除く）。
【請求項２】
水素結合を形成可能な官能基を有する分子量２００以下の水溶性化合物、又は糖類の含有量が、繊維状セルロース１００質量部に対して１質量部以上である、請求項１に記載の繊維状セルロース含有組成物。
【請求項３】
前記官能基がカルボニル基又はアミノ基である請求項１又は２に記載の繊維状セルロース含有組成物。
【請求項４】
前記糖類がトレハロース、トレハロースのアシル化物、トレハロースの硫酸エステル化物もしくはその塩、又はトレハロースの四級カチオン化物もしくはその塩である請求項１又は２に記載の繊維状セルロース含有組成物。
【請求項５】
前記繊維状セルロースと前記糖類又は水溶性化合物と水との合計量が、組成物全体に対して９０質量％以上である請求項１～４のいずれか１項に記載の繊維状セルロース含有組成物。

【請求項６】
前記糖類又は水溶性化合物の含有量が、繊維状セルロース１００質量部に対して１０質量部以上である請求項１～５のいずれか１項に記載の繊維状セルロース含有組成物。
【請求項７】
塗料において使用するための請求項１～６のいずれか１項に記載の繊維状セルロース含有組成物。
【請求項８】
増粘剤において使用するための請求項１～７のいずれか１項に記載の繊維状セルロース含有組成物。
【請求項９】
請求項１～８のいずれか１項に記載の繊維状セルロース含有組成物を含む塗料。
【請求項１０】
繊維幅が１０００ｎｍ以下である繊維状セルロースと、水素結合を形成可能な官能基を有する分子量２００以下の水溶性化合物、又は糖類とを、キット内容物全量に対して前記繊維状セルロースの含有量が５質量％以下となるよう、組み合わせた、繊維状セルロース含有組成物用キット（但し、化粧料調製に使用するためのキットを除く）。